目 次

第 1 号 (9月6日)

1	出席議員	1
2	欠席議員	1
3	説明のための出席者	1
4	職務のための出席者	1
5	議事日程	1
6	本日の会議に付した事件	2
7	議事	
	開会	4
	日程第1 会議録署名議員の指名	
	日程第2 会期の決定	
	日程第3 諸般の報告	
	日程第4 議案第77号 専決処分の承認を求めることについて (令和6年度南越前町一般会計補正予算(第5号))	
	日程第5 議案第78号 令和6年度南越前町一般会計補正予算(第6号)	
	日程第6 議案第79号 令和6年度南越前町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	
	日程第7 議案第80号 令和6年度南越前町国民健康保険今庄診療所特別会計補正予算(第2号)	
	日程第8 議案第81号 令和6年度南越前町河野診療所特別会計補正予算(第3号)	
	日程第9 議案第82号 令和6年度南越前町老人保健施設特別会計補正予算(第3号)	
	日程第10 議案第83号 令和6年度南越前町介護保険特別会計補正予算(第1号)	
	日程第11 議案第84号 令和6年度南越前町水道事業会計補正予算(第1号)	
	日程第12 議案第85号 令和6年度南越前町下水道事業会計補正予算(第1号)	
	日程第13 議案第86号 令和5年度南越前町各会計歳入歳出決算認定について	
	日程第14 議案第87号 令和5年度南越前町水道事業会計決算認定について	
	日程第15 議案第88号 南越前町公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正について	
	日程第16 議案第89号 南越前町南越前文化会館の設置及び管理に関する条例の一部改正について	
	日程第17 議案第90号 南越前町国民健康保険条例の一部改正について	
	日程第18 報告第14号 令和5年度南越前町下水道特別会計継続費精算報告書について	
	日程第19 報告第15号 南越前町の令和5年度決算における健全化判断比率及び資金不足比率について	
	日程第20 報告第16号 専決処分事項の報告について (法律上町の義務に属する事故による損害賠償の額の決定について)	
	日程第21 議案の常任委員会付託	
8	散会	12

目 次

第 2 号 (9月9日)

1	出席議員	13
2	欠席議員	13
3	説明のための出席者	13
4	職務のための出席者	13
5	議事日程	13
6	本日の会議に付した事件	13
7	議事	
	開議	14
	日程第1 一般質問	
	坪川 伸理	14
	山本 優	18
	高谷 直樹	22
	山本 徹郎	25
8	散会	27

目 次

第 3 号 (9月13日)

1	出席議員	28
2	欠席議員	28
3	説明のための出席者	28
4	職務のための出席者	28
5	議事日程	28
6	本日の会議に付した事件	29
7	議事	
	開議	30
	日程第1 議案第78号 令和6年度南越前町一般会計補正予算(第6号)	
	日程第2 議案第79号 令和6年度南越前町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	
	日程第3 議案第80号 令和6年度南越前町国民健康保険今庄診療所特別会計補正予算(第2号)	
	日程第4 議案第81号 令和6年度南越前町河野診療所特別会計補正予算(第3号)	
	日程第5 議案第82号 令和6年度南越前町老人保健施設特別会計補正予算(第3号)	
	日程第6 議案第83号 令和6年度南越前町介護保険特別会計補正予算(第1号)	
	日程第7 議案第84号 令和6年度南越前町水道事業会計補正予算(第1号)	
	日程第8 議案第85号 令和6年度南越前町下水道事業会計補正予算(第1号)	
	日程第9 議案第86号 令和5年度南越前町各会計歳入歳出決算認定について	
	日程第10 議案第87号 令和5年度南越前町水道事業会計決算認定について	
	日程第11 議案第88号 南越前町公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正について	
	日程第12 議案第89号 南越前町南越前文化会館の設置及び管理に関する条例の一部改正について	
	日程第13 議案第90号 南越前町国民健康保険条例の一部改正について	
	各常任委員長報告	
	日程第13 議案第91号 工事請負契約の締結について	
	日程第14 議案第92号 財産の取得について	
8	閉会	37

令和6年9月南越前町議会会議録

招集の告示 令和6年 8月22日 南越前町告示第128号
招集の期日 令和6年 9月 6日
招集の場所 南越前町役場 議場

第 1 号 9月 6日 (金)

出席議員 (敬称略) 12名

1番 高谷直樹	2番 谷口善治	3番 高橋宏介
4番 山本徹郎	5番 坪川伸理	6番 大浦和博
7番 城野庄一	8番 喜村喜代治	9番 加藤伊平
10番 熊谷良彦	11番 平谷弘子	12番 山本優

欠席議員 (敬称略) なし

会議録署名議員 4番 山本徹郎 5番 坪川伸理

地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名 (敬称略)

町 長	岩倉光弘		
副 町 長	北野 徹		
総 務 課 長	桶田隆治	観光まちづくり課長	中村勝典
町民税務課長	布川名都子	保健福祉課長	坂井好美
農林水産課長	初 一 剛	建設整備課長	中村公一

(教育委員会)

教 育 長	齋藤為之	事 務 局 長	市村 誠
-------	------	---------	------

職務のため議場に参加した者の職氏名

議会事務局長	清水 幸	書 記	青山千紘
--------	------	-----	------

議事日程 (別紙のとおり)

会議に付した事件

会議録署名議員の指名

会期の決定

諸般の報告

議案第77号 専決処分の承認を求めることについて
(令和6年度南越前町一般会計補正予算(第5号))

議案第78号 令和6年度南越前町一般会計補正予算(第6号)

議案第79号 令和6年度南越前町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

議案第80号 令和6年度南越前町国民健康保険今庄診療所特別会計補正予算(第2号)

議案第81号 令和6年度南越前町河野診療所特別会計補正予算(第3号)

議案第82号 令和6年度南越前町老人保健施設特別会計補正予算(第3号)

議案第83号 令和6年度南越前町介護保険特別会計補正予算(第1号)

議案第84号 令和6年度南越前町水道事業会計補正予算(第1号)

議案第85号 令和6年度南越前町下水道事業会計補正予算(第1号)

議案第86号 令和5年度南越前町各会計歳入歳出決算認定について

議案第87号 令和5年度南越前町水道事業会計決算認定について

議案第88号 南越前町公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正について

議案第89号 南越前町南越前文化会館の設置及び管理に関する条例の一部改正について

- 議案第90号 南越前町国民健康保険条例の一部改正について
- 報告第14号 令和5年度南越前町下水道特別会計継続費精算報告書について
- 報告第15号 南越前町の令和5年度決算における健全化判断比率及び資金不足比率について
- 報告第16号 専決処分事項の報告について
(法律上町の義務に属する事故による損害賠償の額の決定について)

議案の常任委員会付託

開 会

[開会 午前10時00分]

○議長（熊谷良彦君）今年は、梅雨明けと同時に記録的な猛暑となりました。また、動きの遅い台風10号により、西日本をはじめ東海地方など各地において、河川の氾濫や土砂崩れなどによる被害が多く発生し、多くの方々が被災をされました。この災害で犠牲になられました方々と、御遺族の皆様に対し、謹んでお悔やみを申し上げます。

また、被災されました方々に、心よりお見舞いを申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、北陸新幹線も3月に開業し、初めてのお盆を迎えました。北陸新幹線、金沢福井間のお盆期間の利用者数は、前年同期に比べて36%増の約29万1千人と大変好調で、新幹線開業効果が続いており、大変喜ばしいことと存じます。また、台風などの影響により、東海道新幹線の運休による代替ルートとして、北陸新幹線の役割が重要になっていることを再認識いたしました。災害は忘れた頃にやってくると申します。

町民の皆様におかれましては、日ごろから、災害に備えた対応をお願いするところでございます。また、町長をはじめ、職員の皆様にはご苦勞をおかけしますが、今後とも町民が安全で安心して生活できるよう、防災対策にご尽力をいただきますようお願い申し上げます。

さて、今期9月定例会では、各会計補正予算や令和5年度決算認定、条例の改正などの重要な案件が多くありますので、議員各位におかれましては、慎重に審議いただきますよう、お願い申し上げます、あいさつといたします。

ただいまより、令和6年9月南越前町議会定例会を開会いたします。

本日の出席議員数は12名です。

定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

[午前10時04分]

会議録署名議員の指名

○議長（熊谷良彦君）本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

これより日程に入ります。日程第1 会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第127

条の規定により、議長において、4番 山本徹郎君、5番 坪川伸理君を指名いたします。

会 期 の 決 定

○議長（熊谷良彦君）日程第2 会期の決定を議題といたします。本定例会の会期につきましては、去る8月2日と8月28日に議会運営委員会を開催し、協議いたしましたので、議会運営委員長の報告を求めます。

（「議長」と呼ぶ声あり）

○議長（熊谷良彦君）議会運営委員長 12番 山本優君。

○12番（山本優君）それでは、議会運営委員会の報告をさせていただきます。令和6年9月定例会の運営につきまして、去る8月2日及び8月28日に正副議長出席のもと、議会運営委員会を開催いたしました。当委員会で協議し、決定いたしました結果につきまして、ご報告をいたします。会期につきましては、本日より13日までの8日間といたします。議会日程につきましては、お手元にお配りをいたしました日程表のとおりであります。議員各位のご賛同とご協力をお願い申し上げまして、議会運営委員会の報告といたします。

○議長（熊谷良彦君）お諮りいたします。ただいまの山本委員長の報告のとおり、本定例会の会期を本日から13日までの8日間としたいと思います。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ声あり）

○議長（熊谷良彦君）異議なしと認めます。

よって、本定例会の会期は、本日から13日までの8日間とすることに決定いたしました。

諸 般 の 報 告

○議長（熊谷良彦君）次に、日程第3 諸般の報告を行います。6月議会定例会以降に開催されました会議等については、お手元に配付してあります「諸報告」のとおりです。

次に、監査委員から送付されました「例月出納検査の結果」については、お手元に写しを配付してありますので、ご覧願います。これで、諸般の報告を終わります。

議案の上程

○議長（熊谷良彦君）次に、日程第4 議案第77号 専決処分の承認を求めることについて（令和6年度南越前町一般会計補正予算（第5号））から日程第17 議案第90号 南越前町国民健康保険条例の一部改正についてまでの14議案を一括して議題といたします。

提案理由の説明

○議長（熊谷良彦君）岩倉町長より提案理由の説明を求めます。

〔「議長」と呼ぶ声あり〕

○議長（熊谷良彦君）岩倉町長。

〔町長（岩倉光弘君）登壇〕

○町長（岩倉光弘君）本日ここに、令和6年9月定例議会を招集申し上げましたところ、議員各位におかれましては、大変お忙しい中、ご出席を賜り、心から厚くお礼を申し上げます。

はじめに、大東建託株式会社が6月に発表した「街の住みこちランキング2024」において、南越前町が2年連続で福井県内の第1位となりました。本町の交通利便性、自然の豊かさ、子育て支援などの行政サービスなど、評価された点をさらに向上させ、今後も魅力ある町づくりに傾注してまいります。

さて、今年度は、南越前町が誕生してから20周年という節目の年でありまして、更なる町政発展につなげるため、様々な記念事業を実施しております。先月8月23日に開催されましたNHK公開番組「真打ち競演」には、約370人に来場いただきまして、落語・漫才・漫談をお楽しみいただきました。この寄席演芸はラジオ番組として収録されておりまして、本町の紹介を含めて11月2日と11月9日の2回に分けて全国放送される予定となっております。

また、南越前町が舞台となっている漫画「この雪原で君が笑っていられるように」とコラボレーションし、本町の景勝地などのぬり絵を無料配布いたしております。今月9月末を応募期間とするコンテストを実施しておりまして、ぬり絵を通じて本

町への愛着を深めていただきたいと考えております。10月5日には、南越前文化会館におきまして、記念式典を執り行います。町政発展にご尽力をいただきました、議員各位、関係団体の皆様、町民の皆様とともに、20年の歩みを振り返るとともに、さらなる町の飛躍に向けお祝いしたいと考えております。町政発展に多大な功績がありました方への表彰、また小・中学生による「ふるさと南越前町の未来」に関する作文の朗読、本町にゆかりのある方々のアトラクションなどを予定しておりますので、一般のご参加もお願いしたいと思います。

さらに、食を通して本町の魅力をPRしていくための新たなご当地グルメの開発や、歴史文化に焦点を当てた動画制作、町民総合文化祭や町民音楽祭の開催なども順次行われることから、町民の皆様におかれましては、多くのご参加をいただくようお願い申し上げます。

次に、NHK大河ドラマ「光る君へ」に登場する紫式部が、父・藤原為時に付き添い、京の都から越前国府へ向かったルートに、本町も含まれているとされています。本町においては、今年9月29日に、紫式部ゆかりの地を巡るバスツアーや、ふくい歴女の会会長で県歴史活用コーディネーターの後藤ひろみさんの講演会などを開催いたします。さらに、10月18日から20日には、関係する市町において、越前国府への旅を再現する「紫式部の旅」が実施されることとなっており、本町が「紫式部ゆかりの地」であることを積極的に発信してまいります。

次に、11月21日から23日、加賀市、福井県、本町を含む県内5市町が協力して「北前船寄港地フォーラム」を開催することが決定いたしました。エクスカーションでは、本町の右近家、中村家を視察いただく予定となっております。北前船の繁栄の歴史や地域食文化などの発信および寄港地間の交流を深めて、河野北前船通りへの観光誘客に繋げてまいります。

それでは、本定例議会に提案をいたしました各議案の概要をご説明申し上げます。提案いたしました議案は、専決処分の承認を求めるものが1件、補正予算に関するものが8件、決算認定に関するものが2件、条例の一部改正に関するものが3件の合計14件であります。

最初に、議案第77号 専決処分の承認を求めることについてであります。これは、令和6年度南越前町一般会計補正予算（第5号）について、事務上、急を要し、議会を招集する時間的余裕がないものと認め、令和6年8月1日に専決処分いたしましたものであり、地方自治法第179条第3項の規定により、議会の承認を求めるものであります。補正予算の内容は、予算現額に566万5千円を追加し、予算の総額を123億4,965万円にいたしましたものであります。歳出については、教育費のウォーターランド南条水質監視装置更新事業に566万5千円を追加するものであります。歳入については、繰越金の純繰越金に566万5千円を追加す

るものであります。以上、専決処分の承認を求める議案1件について、ご説明申し上げます。

次に、議案第78号 令和6年度南越前町一般会計補正予算（第6号）であります。予算現額に2億1,478万9千円を追加し、予算の総額を125億6,443万9千円にいたそうとするものであります。債務負担行為補正では、戸籍システムの標準化・共通化事業 について、令和7年度限度額を1,005万4千円に設定いたそうとするものであります。地方債補正では、電波不感地帯解消事業ほか3事業の限度額を変更いたそうとするものであります。歳出の主なものは、民生費の低所得者支援定額減税調整給付金に2,828万1千円、ほのぼの苑空調等更新および屋上防水改修の設計等委託料に1,272万1千円の追加、農林水産業費の小規模土地改良事業に6,574万2千円、間伐材利用漁礁設置事業に536万8千円の追加、商工費の北前船寄港地フォーラム(仮称)開催負担金に50万円の追加、土木費の町道末坂道線舗装事業に1,692万9千円の追加、教育費の板取宿給水施設整備事業に1,113万2千円の追加、また、一般会計全体の人件費に1,285万4千円の追加であります。歳入の主なものは、地方譲与税の森林環境譲与税に608万9千円の追加、国庫支出金の社会資本整備総合交付金に2,275万9千円の追加、県支出金の県単小規模土地改良事業補助金に2,863万2千円の追加、繰越金の純繰越金に1億845万7千円の追加、町債の道路改良事業債に700万円文化財保存整備事業債に1,050万円を追加するものであります。

次に、議案第79号 令和6年度南越前町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）であります。予算現額に148万4千円を追加し、予算の総額を11億4,983万6千円にいたそうとするものであります。

次に、議案第80号 令和6年度南越前町国民健康保険今庄診療所特別会計補正予算（第2号）であります。予算現額から429万1千円を減額し、予算の総額を2億8,024万1千円にいたそうとするものであります。

次に、議案第81号 令和6年度南越前町河野診療所特別会計補正予算（第3号）であります。予算現額から69万9千円を減額し、予算の総額を1億79万5千円にいたそうとするものであります。

次に、議案第82号 令和6年度南越前町老人保健施設特別会計補正予算（第3号）であります。予算現額に13万8千円を追加し、予算の総額を2億29万8千円にいたそうとするものであります。

次に、議案第83号 令和6年度南越前町介護保険特別会計補正予算（第1号）であります。予算現額に97万9千円を追加し、予算の総額を13億9,539万3千円にいたそうとするものであります。

次に、議案第84号 令和6年度南越前町水道事業会計補正予算（第1号）であります。収益的収入および支出の予定額に1,926万1千円を追加し、4億7,865万4千円にいたそうとするものであります。また、資本的収入および支出の予定額に1,510万3千円を追加し、資本的収入を3億5,023万8千円、資本的支出を3億8,552万5千円にいたそうとするものであります。企業債補正では、水管橋リフレッシュ事業の限度額を変更いたそうとするものであります。

次に、議案第85号 令和6年度南越前町下水道事業会計補正予算（第1号）であります。収益的収入および支出の予定額に896万円を追加し、5億9,235万7千円にいたそうとするものであります。以上、補正予算に関する議案8件についてご説明申し上げます。

次に、議案第86号 令和5年度南越前町各会計歳入歳出決算認定についてであります。一般会計の歳入総額は114億264万6千円、歳出総額は108億6,003万円、歳入歳出の差引額は5億4,261万6千円となりました。歳入歳出差引額から翌年度へ繰越すべき財源1億4,693万円を控除した「実質収支」は、3億9,568万6千円の黒字となりました。歳出の主なものは、人件費13億5,776万9千円、物件費16億5,651万円、補助費等3億5,940万3千円、地方債償還のための公債費6億4,022万6千円、普通建設事業費17億7,694万1千円、災害復旧事業費14億715万9千円、であります。歳入の主なものは、町税12億8,025万円、地方交付税43億5,129万5千円、国・県支出金30億2,966万6千円、町債9億7,480万円であります。なお、令和5年度末の地方債残高は、62億9,274万5千円で、前年度比3億5,712万3千円の増となりました。地方債の借入れに当たっては、後年度の元利償還金に対する交付税措置率が高い地方債の活用に向けております。そのため、実質的な地方債償還金が財政に及ぼす負担の度合いを表す指標である「実質公債費比率」は、2.0%となり、前年度から0.3ポイント改善しました。また、将来負担する地方債残高などの程度を表す指標である「将来負担比率」は、将来の負担額に充当可能な基金があることなどにより、実質的な将来負担はなく、前年度に引き続き比率は算定されませんでした。また、財政調整基金については、令和5年度末の残高が25億3,677万6千円で、前年度比3億3,139万8千円の増となりました。この基金残高は、本町の標準財政規模に対して約49%となりまして、全国の多くの市町村における5%から20%という水準を大きく上回っております。また、特別会計10会計の合計額は、歳入が37億6,429万6千円、歳出が36億7,602万9千円となりました。

次に、議案第87号 令和5年度南越前町水道事業会計決算認定についてであります。収益的収入4億605万円、収益的支出3億8,745万4千円、資本的

収入3億8,932万5千円、資本的支出5億2,940万3千円となりました。以上、決算認定に関する議案2件についてご説明申し上げます。

次に、議案第88号 南越前町公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正についてであります。これは、南条地区公民館内の室名を変更することに伴い、所要の改正をいたすものであります。

次に、議案第89号 南越前町南越前文化会館の設置及び管理に関する条例の一部改正についてであります。これは、南越前文化会館内に新たに設ける展示室の使用料を定めるため、所要の改正をいたすものであります。

次に、議案第90号 南越前町国民健康保険条例の一部改正についてであります。これは、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部を改正する法律の施行により、被保険者証が廃止されることに伴い、所要の改正をいたすものであります。以上、本定例議会に提案いたしました14議案につきまして、ご説明申し上げます。ご審議をいただき、妥当なるご決議を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。以上です。

〔町長（岩倉光弘君）降壇〕

○議長（熊谷良彦君）これにて、提案理由の説明を終わります。

次に日程第18 報告第14号 令和5年度南越前町下水道特別会計継続費精算報告書についてから、日程第20 報告第16号 専決処分事項の報告について（法律上町の義務に属する事故による損害賠償の額の決定について）までの3件については、お手元に配付してありますのでご覧願います。暫時休憩いたします。

休憩

〔休憩 午前10時27分〕

〔再開 午前11時30分〕

再開

○議長（熊谷良彦君）それでは、会議を再開いたします。

質 疑

○議長（熊谷良彦君）次に、先ほど町長から提案理由の説明がありました議案第77号 専決処分の承認を求めることについて（令和6年度南越前町一般会計補正予算（第5号））に対する質疑を行います。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

○議長（熊谷良彦君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

討 論

○議長（熊谷良彦君） これより討論を行います。討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

○議長（熊谷良彦君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

採 決

○議長（熊谷良彦君） これより採決を行います。議案第77号 専決処分の承認を
求めることについて（令和6年度南越前町一般会計補正予算（第5号））は、原案の
とおり承認することに賛成の方はご起立願います。

〔全員起立〕

○議長（熊谷良彦君） 起立全員です。

よって、議案第77号は、原案のとおり承認することに決定いたしました。

質 疑

○議長（熊谷良彦君） 次に、議案第78号 令和6年度南越前町一般会計補正予算
（第6号）から議案第90号 南越前町国民健康保険条例の一部改正についてまで
の13議案に対する質疑を行います。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

○議長（熊谷良彦君） 質疑なしと認めます。これで、質疑を終わります。

議案の常任委員会付託

○議長（熊谷良彦君） 次に、日程第21 議案の常任委員会付託を議題といたしま
す。

お諮りいたします。議案第78号 令和6年度南越前町一般会計補正予算（第6号）から議案第85号 令和6年度南越前町下水道事業会計補正予算（第1号）までの8議案及び議案第88号 南越前町公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正についてから、議案第90号 南越前町国民健康保険条例の一部改正についてまでの3議案につきましては、配付いたしました議案付託表のとおり、各常任委員会にそれぞれ審査を付託したいと思います。

これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ声あり〕

○議長（熊谷良彦君）異議なしと認めます。よって、議案第78号から議案第80号までの8議案及び議案第88号から議案第90号までの3議案につきましては、各常任委員会にそれぞれ付託して、審査を行うことに決定しました。

閉 議

○議長（熊谷良彦君）以上をもちまして、本日の日程は 終了いたしました。

本日は、これにて散会いたします。

〔散会 午前11時35分〕

第 2 号 9月9日(月)

出席議員(敬称略) 12名

1番 高谷直樹	2番 谷口善治	3番 高橋宏介
4番 山本徹郎	5番 坪川伸理	6番 大浦和博
7番 城野庄一	8番 喜村喜代治	9番 加藤伊平
10番 熊谷良彦	11番 平谷弘子	12番 山本優

欠席議員(敬称略) なし

地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名(敬称略)

町長 岩倉光弘		
副町長 北野徹		
総務課長 桶田隆治	観光まちづくり課長	中村勝典
町民税務課長 布川名都子	保健福祉課長	坂井好美
農林水産課長 初一剛	建設整備課長	中村公一

(教育委員会)

教育長 齋藤為之	事務局長	市村誠
----------	------	-----

職務のため議場に参加した者の職氏名

議会事務局長 清水幸	書記	青山千紘
------------	----	------

議事日程(別紙のとおり)

会議に付した事件

一般質問

開 議

[開会 午前10時00分]

○議長（熊谷良彦君）本日の出席議員数は、12名です。定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配布のとおりです。
これより日程に入ります。

一 般 質 問

○議長（熊谷良彦君）日程第1 一般質問を行います。

一般質問は、一問一答方式または一括質問・一括答弁方式の選択制にしております。質問時間は、答弁を含めて1議員45分以内となっておりますので、理事者、議員各位のご協力、よろしくお願いいたします。

一般質問は、高谷直樹君、山本徹郎君、坪川伸理君、山本優君の4名から通告がありましたので、お手元に配布の一般質問表のとおり順次発言を許します。

初めに、

1. 風力発電について
1. 第2次南越前町総合計画について
- 5番 坪川伸理君。

[5番（坪川伸理君）登壇]

○5番（坪川伸理君）それでは早速、議長の許可をいただきましたので一般質問に入ります。

まず初めに、当町に計画されている風力発電について伺います。先月、7月の24日に県へ提出された意見書について伺いたいと思います。読ませていただいたところ、個別意見にはかなり厳しい文言も見られますけれども、なぜかこの総合意見を見ると、ちょっとトーンが落ちているような感じを受けます。去年の余呉南越前ウインドファームに関する意見書よりも少し事業者寄りになっているのではないかなという感じさえ受けます。

また、鉢伏山の風力発電事業については、隣接市の敦賀市からも意見書が出てます。敦賀市長の意見書を見ると、「環境保全措置の検討を行った結果、本事業の実施により重大な環境影響等を回避できない場合、または十分な提言ができない場合

は、事業の取りやめを含め、抜本的な事業計画の見直しを行うこと」となっています。非常に言葉の表現ですけれども、一番当事者の当町よりもきつい表現を使っているように感じます。そのほかの文言を見ても、かなり厳しい言葉で総合意見を述べているように感じます。やはり、それと比較して当町の意見書を改めて見直したところ、最も環境負荷が大きいのは当町です。その意見書としては、ちょっと当事者の意識を欠いているのではないかなと思います。風力発電機のブレード1本が60メートルあります。夜間走行で誘導車が前後についてないと許されない大型特殊トレーラーで運び、それをさらに山の予定地まで運ぶ。その大型トレーラーが通る道を切り開くのに、恐らく今の林道の3倍ぐらいのスペースは必要になってきます。60メートルのブレードを立てて運ぶとなっていますけれども、60メートルが立ったら邪魔になる樹木を伐採せざるを得ない。となると、風力発電機の設置場所周辺の伐採だけでなく、その作業道路の伐採の量が今回の環境影響評価書にも載ってませんし、どれだけのものになるか分からないですね。

また、山頂のほうにある樹齢100年、200年というブナ林がありますけれども、一説には樹齢200年のブナの木1本で約8トンの保水能力があると言われていています。それを何十本も伐採するわけですから、山の保水能力が落ちるのは目に見えてますし、今現状でも2年前にあれだけの水害を起こした地域ですから、これから先、そういったブナ林がなくなったり、作業道路が川になることを想定すると、今までの2年前の雨量に達しなくても、土砂災害に怯えて暮らさなきゃいけなくなる、そういうふうに私は思っています。

また、鉢伏山一帯再開発で夏場でもキャンプ、今でも使ってますけれども、キャンプのお客様を呼ぼうとしている中に、山に風力発電機ができることで、今、夜、無音の世界です。そこにどんなに低騒音のモーターを使っていようと、音が響くことは十分想像できると思いますし、ブレードが風を切る音が一晩中、山に反響したりして響くことも想定しなきゃいけないです。ましてや、余呉南越前ファームと両方の事業が実施された場合には、その相互干渉がどうなるかも全く想定されていない。やはりこれを設置することは、我が町の将来の観光事業にとってもマイナスになるのではないかなと思います。

また、廃土の盛土に関しても、2年前に水害で土砂が出た地域に盛土をする計画と聞いております。意見書にも、盛土の町外搬出を求めているところはありますけれども、この意見書の段階でなぜ全量を町外搬出するよう求めないのか、非常にちょっと不自然に、また不満に思います。町の姿勢を伺いたいと思います。

○議長（熊谷良彦君） 岩倉町長。

〔町長（岩倉光弘君）登壇〕

○町長（岩倉光弘君）ただいまの坪川議員の風力発電につきまして答弁をいたします。

仮称の鉢伏山風力発電事業につきましては、環境影響評価の準備書に関する県からのこの意見照会に対しまして、町の環境審議会からの答申を踏まえまして、7月24日に本町の回答をしたところであります。山肌を削ることや、廃土の盛土、そしてまた土砂災害への懸念については、土地の改変や土捨場に関して安全性を確保することを前提に、可能な限り面積や土量を低減するよう求めたところであります。

さらに、事業者は既存の福井県林地開発行為許可技術基準よりも厳しい宅地造成及び特定盛土等規制法に準拠するとしておりますけれども、令和4年10月の大雨による被災も踏まえまして、事業区域外への土砂搬出を検討し、最大限区域内における盛土の量が減少するよう求めたところであります。

また、騒音、振動、そしてまた超低周波音につきましては、準備書において一定の基準を下回っていると予測されており、今後も事業者に対しまして、最新の知見に基づく情報の提供や、必要な対策を講じるよう求めてまいります。

町としましては引き続き、事業計画が町民の皆様の安全で安心した暮らしと共存できる内容であるか、慎重に見極めながら対応してまいりたいと考えております。以上です。

○議長（熊谷良彦君）坪川伸理君。

○5番（坪川伸理君）だんだんこの事業が、次が評価書等に行くに従って住民の意見を聞く機会はなくなっていきますし、これからは純粋な行政手続に入ると思います。やはりこれを進めるも進めないも地元の自治体、当町であり、県知事の政治的判断、これが一番大事なことになってくると思いますので、引き続きこの風力発電に関しては、私は事業者に撤退を申し伝えるまで一般質問で姿勢を問いたいただきたいと思います。

次の質問に移ります。当町の第2次南越前町総合計画について。本計画は、岩倉町長が副町長時代に策定された第2次南越前町総合計画となっておりますが、この第2次の計画を立てる前には、国は自治体の総合計画作成を求めないと方針変更された後に策定された計画と捉えております。これを策定するときも、私、議員でございましたけれども、そのときも申し上げた記憶はあるんですが、何だかんだ言いながらもう今年が最終年となっております。この最終年度に当たりまして、町長の当初の見込みどおり、思いどおりに進捗しているかと捉えているのか。前期の5年、後期の5年、それぞれどのように捉えているのかを伺います。

また、各項目の進捗状況及び達成率についても伺いますが、個別状況を伺うと答弁時間が45分超えますので、各項目案件全体でおおよそ何%進捗、おおよそ何%達成といった表現でお願いしたいと思います。

○議長（熊谷良彦君）岩倉町長。

〔町長（岩倉光弘君）登壇〕

○町長（岩倉光弘君）この総合計画は、本庁におけますまちづくりの最も基本となる長期にわたる計画であるとともに、課題や目的を町民と共有するための指針と捉えているものであります。

この第2次南越前町総合計画につきましては、平成27年度から令和6年度までの10年間を計画期間として策定したものであります。その計画の中で町が目指すべき将来像として掲げております「海と緑と歴史の恵みに抱かれて、出会いから活力の花ひらく町」の実現に向けまして、6つの「まちづくり」を基本目標の柱に据えて、計画的にまちづくりを進めてまいりました。議員ご指摘の策定の必要性につきましては、平成23年8月に地方自治法によりまして義務から自治体の判断に委ねるということになったことから、平成25年3月に議会と協議を経て総合計画の策定条例を制定し、計画の策定となっております。

計画の達成状況は、重要政策についてはおおむね計画どおりに進捗しておりますが、しかしながら、定住政策や子育て支援策などの人口減少対策については、今後も強い危機感を持ち、またスピード感を持って推進をしていきたいというふうに考えております。達成率につきましては、中村観光まちづくり課長のほうから答弁申し上げます。

○議長（熊谷良彦君）中村観光まちづくり課長。

○観光まちづくり課長（中村勝典君）第2次南越前町総合計画では、町が目指すべき将来像の実現に向けまして、6つの基本目標を掲げまして、目標実現のために取り組む施策や成果目標を定めております。この総合計画では、平成27年度からの5年間を前期計画、令和2年度からの5年間を後期計画としまして、各施策における参加率や件数、利用者数や設置数など160の成果指標に対し、それぞれ目標値を定めております。前期計画の目標値を達成及びほぼ達成した割合は63%でありました。また、現在5年目を迎えている後期計画につきましては、あと1年残しておりますので、令和6年3月までの達成率を基本目標ごとに報告をいたします。

まず、町民に優しいまちづくりは42%、安全安心して暮らせるまちづくりは53%、生き活きと働けるまちづくりは58%、人と文化を育むまちづくりは46%、住民主体のまちづくりは39%、効率的な行政運営によるまちづくりは64%で、目標値を達成及びほぼ達成した割合全体の平均は50%でありました。

今後も、本計画最終年度である令和6年度におきまして、各目標の実現に向けた施策を進めてまいります。

○議長（熊谷良彦君） 坪川伸理君。

○5番（坪川伸理君） ほぼ半分達成と理解していいかなと思いますが、一番最初の町が目指すべき将来像として、「海と緑と歴史の恵みに抱かれて」という文言がございますが、この自然豊かな当町を後世に残していく、そして、当町で次世代の方たちが生き生きと暮らせる、そういう安心して暮らせる町にしていきたいと思っていますし、その点については我々議員も協力させていただくべきことと理解しています。今年度の達成状況、また来年度になってから報告をいただければと思いますけれども、この達成率にこだわることなく、確実に進めていただきたいと思います。そして、達成率が低いということは目標の立て方がまずかったんだろうなと思いますので、その点も自省しながら、あと半年でありますけれども、各項目の達成に向けて頑張っていただきたいと思います。

では、以上で私の一般質問を終わります。

○議長（熊谷良彦君） これにて坪川伸理君の質問を終わります。

次に、

1. 文化会館の展示施設の改装について

12番 山本優君。

〔12番（山本優君）登壇〕

○12番（山本優君） それでは、議長のご了解をいただきましたので、質問をさせていただきます。

今回の質問は、文化活動の振興ということでございます。そういう意味で、今回、ご存じのように、南条地区公民館及び関連して文化会館の改修が進められております。間もなく完成をするということでございますので、私たちは大いに期待をしているところでございます。もう既に改修が進んでいるわけでございますが、この施設を有効に活用し、いわゆる住民に積極的に使っていただくためには、いろんな対策が必要だろうと思います。その一つとしては、町民に対する広報、一般的には、

あの会場が使えないということで何をしているのかなということで、皆さんが関心を持っておられることは当然分かっているわけではございますが、具体的にどういう形のものが造られ、そしてどんな形で運用がされるかというのは大変関心のあるところだろうと思っております。その点について、我々は大いに期待をしているところでございます。特に町内外の文化活動として、絵画や彫刻などの造形作品の展示の充実というのは、町民として大変関心の深いところでございます。現在、町内の団体におきましては、それぞれの団体が自主的に行っている展示もあるところでございます。特に私も若干関わりがある関係で、町内で行われている展示の一部をご紹介をしたいと思っております（写真提示）。

こういう町内の施設、あるいはその他のところで展示がなされております。主に、まだここにももう1枚ございました。こういった展示がなされているわけですが、その内容については展示をすると同時に作品に対する評価をし、そして次に向けた反省、いわゆるきっかけをつくっていくというようなことがあるわけでございます。その中心になっておりますのは、ここの写真の中の真ん中におりますが、当町の方でございます。名前まで申し上げるのは省略させていただきますが、大変熱心にやっておられます。あわせて、この方はご存じと思っておりますが、当町の上牧谷におきまして、上牧谷ギャラリーというのを自主的に開かれて、子供たちの展示あるいは一般の人たちの展示を一生懸命やっております。この写真につきましては、私も少しでも応援をしたいということで、私の趣味として持っております写真を撮って、そして広く広報するというのが私の役割かなというふうに思っております。今週末には敦賀で、福井県内の各市町の文化協議会の展示会が開かれる予定になっております。そこには、絵画と、そして写真展、このほかにまだ何枚かあるんですが含めて、当町における文化活動の振興について積極的にPRをしていきたいなと思っております。

ちょっと前段の部分が長くなりましたけれども、この新しく造られる展示場について、その規模、活用方法、そして使用料など、使用に当たって注意することなど説明をいただきまして、今後、積極的な活用がなされることが必要だと思っております。その意味で、現状のこの施設の内容について伺います。

○議長（熊谷良彦君） 齋藤教育長。

○教育長（齋藤為之君） それでは、ただいまの山本優議員の一般質問にご回答をいたします。

このたびの南条地区公民館耐震大規模改修整備工事の完成に伴いまして、教育委員会事務局は、現在の南越前文化会館から南条地区公民館に事務所を移転し、今月

24日から業務を開始する予定でございます。事務所移転により、南越前文化会館1階の事務所約86平方メートルを新たに展示施設として改装いたします。改装後は、写真、絵画、書道、彫刻・造形作品、あるいはこども園、小中学生の作品展示など、年間を通じて切れ目なく継続的に様々な催しを行ってまいりたいと考えます。優れた作品が多くの方々の目に触れることにより、文化芸術に対する意識がより深まり、出展する方々の創作意欲の向上、創作グループの活性化、ひいてはその技法や熱意が未来に引き継がれることを期待いたし、文化芸術活動の充実発展を図ってまいりたいと考えております。

文化会館の展示施設の使用料につきましては、文化会館内の会議室、研修室等と同等の設定にさせていただいており、この9月定例会に上程させていただきましたので、ご審議の上、妥当な議決をいただければ幸いです。以上でございます。

○議長（熊谷良彦君） 山本優君。

○12番（山本優君） この展示施設につきましては公の文化会館あるいは公民館等での展示もあるわけでありますが、そのほかに町内には独自に展示会場を持って活動するグループもございます。そのようなグループの現状とその活動について、どの程度把握をされておられますか。

また、その活動はグループの独自性は大切にしながらも、公の施設を活用することの利点を示すことは、それぞれのグループの活性化のみならず、その活動を知らなかった人も含め、幅広い人に関心を持ってもらうことで、それらの団体の活性化にもつながり、他の人たちにも文化芸術活動に大きな刺激となってきたと思うわけでありまして。新たな活動につなげることができることが必要だと思っておりますが、そのような団体の活動について、どのように把握されておりますか、お聞きをいたします。

○議長（熊谷良彦君） 市村教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（市村誠君） お答えいたします。

町内には、優れた文化芸術作品を個人的に民家や店舗などを利用して展示し、一般に公開したり、愛好者の中で観覧されていることは存じ上げております。これらの催しに際して、教育委員会事務局に案内状が届くこともございます。熱心な活動に対して、改めて敬意を表するものでございます。そこで、議員ご指摘のように、優れた文化芸術作品の展示を公の施設を活用することで、その活動を知らなかった

人を含め、幅広い人に見て触ってもらうことが大事ですので、展示施設の整備を契機として、例えば隣接する道の駅での広報を通して来館者を呼び起こすなど、近隣施設との連携を図りたいと考えております。以上でございます。

○議長（熊谷良彦君） 山本優君。

○12番（山本優君） その方向性については、私の思いと一致するところがございます。その点については、今後も積極的に進めていただきたいと思いますところではありますが、現在の先ほど申し上げました既存の独自で行っている施設につきましては、若干離れたところにある関係もありまして、特に関心の深い方、あるいはその専門の方々が集まっておられるようでございますが、なかなか地元の皆さんとの関わりについては、ある意味難しい部分もあるようでございます。私も近くでございますのでよく行きますが、参加している方はどちらかというと町外の方が多いなという感じがするところがございます。そういう意味では、今回新たに文化会館等で展示ができる、そして現在の会場にプラスして、多くの作品があるときにはロビー等も活用して広く活動ができるというふうに内々聞いているところがございます。その意味で、今後の生かし方、町民に対する説明、回答が必要だと思っておりますが、運用開始に向けた施設の見学説明会など、具体的な予定があればお聞かせをいただきたいと思っております。

○議長（熊谷良彦君） 市村教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（市村誠君） お答えいたします。

今回、改装させていただく展示室は、外からの光を完全に遮断し、専用のボードに掲示した作品それぞれにスポットライトを当てることで、美術館に近い精度の高い展示ができると考えております。改装工事には一定の時間を要しますが、今後、運用開始に向けて、町の文化協議会をはじめとする文化芸術団体に声かけを行うとともに、町のホームページ、広報紙、ケーブルテレビ等の媒体を活用して周知徹底を図っていきたいと思っております。運用開始後においても、展示された作品をケーブルテレビ等で紹介させていただきたいと考えております。展示施設へのご理解とご協力をお願いいたしまして、答弁とさせていただきます。以上でございます。

○議長（熊谷良彦君） 山本優君。

○12番（山本優君） おおむね理解をしたところでございます。施設については、やはり出来上がってから私たちも一緒に見学をさせていただいて、そして、必要な部分につきましては地元の団体あるいはグループ等にも積極的に広報をしていきたいと思っております。これで、新たな施設の概要はおおむね理解したところでありますが、さらにこれを拡大をするためには、私たち町民も積極的にPRをする、あるいはその場所で展示をする機会を積極的に利用していくという、このことが両方があって初めて施設が機能をし、そして充実したものになっていくんだらうと思っております。その意味では、私自身も、先ほど申し上げましたこの写真の展示等についても、今週末に敦賀で県の文教の発表として展示をすることにはなっておりますが、あわせて、ちょうどこの文化会館の改修の時期と合わせられると思っております。ぜひその場所にも、今申し上げていただいたのはその一部でございますが、そのほかの作品も含めて展示をさせていただきたいと思っております。ぜひ、その節には見学いただいて、そして町の文化向上のために私も一汗かかせていただくつもりでおります。これからも文化振興のためにご努力をいただきたいと思っております。これをもちまして私の質問を終わります。

○議長（熊谷良彦君） これにて山本優君の質問を終わります。

次に、

1. 住宅に関する補助金について

1番 高谷直樹君。

〔1番（高谷直樹君）登壇〕

○1番（高谷直樹君） 議長から発言の許可をいただきましたので、今回は住宅に関する補助制度に関してご質問させていただきます。

南越前町は今年、合併20周年ということで、10月には記念式典も行われます。この20年の間には様々な出来事がありましたが、大きく変化したのが人口であります。平成17年の合併時には1万2,900人だった人口が今年、令和6年8月現在で9,526人まで減少いたしました。実に25%以上の人口が減少したことになります。人口問題は当町に限った問題ではなくて、日本全体が抱える大きな問題ではありますが、ご存じのように4月25日の新聞に、2050年には当町の人口は5,368人まで減少するという予測が書かれた記事が出ておりました。この予測どおりならば、今後26年で実に40%以上の人口がさらに減ることになります。このまま人口減少が深刻化すると、当然のことながら将来は自治体自体の消滅の可能性が出てくるかもしれません。

しかし一方で、町長もお話しされましたが、大東建託の2024年度の福井県の街の住みこちランキングでは、当町は見事2年連続で1位に選ばれました。理由は、交通の利便性がいい、自然が豊かで文化や歴史遺産があるなどいろいろあると思いますが、特にその中でも子育て支援や若い世代への支援が充実しているという点が大きいのだと思います。今年度からは、小中学校の給食費も無償になりましたし、当町ほど出産・子育て支援や若い世代の定住へ向けた支援が充実しているところはなかなかないのではないのでしょうか。多くの住民の方が住みやすいと感じておられるということがその証拠だと思います。

それでもなお、人口減少という厳しい現実を突きつけられていることを重く受け止めて、住宅に関する補助制度について幾つか伺いたします。当町には、町単独の若い世代の定住に向けた住宅取得に関する補助制度が幾つかございます。例えば、満40歳未満の方が町に分譲地に住宅を新築した場合の補助制度や、町に分譲地以外でも町内に新築住宅を取得した場合の補助制度などがございます。

しかし、当町には充実した補助制度はあるのですが、他の自治体に比べて民間の企業の手による開発が少ないように感じられ、気になっているところでもあります。土地の取得や需要の面で企業側にとって魅力が少ないのかもしれませんが、住宅施策をより一層進めていくためには、民間の力を利活用することも重要だと考えております。

ここで1つ目の質問なんですが、民間企業が参入しやすくなるような補助制度とするとともに、人口対策のためにも住宅に対する補助施策のより一層の拡充を図る必要があると考えますが、どのようにお考えでしょうか。伺いたします。

次に、当町の住宅取得に対する補助金のメニューは大変充実しておりますが、現在、国の補助金との併用はできないことということになっております。国でも今、子育て世帯への支援と2050年カーボンニュートラル実現のための住宅支援事業に力を入れておりますが、町の補助金との併用はできません。

ここで2つ目の質問なんですが、当町ではなぜ、町と国の補助金の併用ができないのか、その理由を教えてくださいたいのと、今後、定住促進のためにも併用を可能とする必要があると考えますが、どのようにお考えかをお伺いたします。

また、日本では今、ヒートショックによる死亡数が年間1万9,000人にも及ぶそうです。こうした背景からも、全国的には高断熱住宅の普及を進める動きが出てきております。しかし、高気密高断熱の省エネ住宅へのリフォームのための町独自の補助制度は現在ございません。今年は、当町も6月にカーボンニュートラルシティ宣言をされました。省エネ対策という意味でも、住宅の性能を上げるためのリフォームに対する補助制度は必要だと考えます。

最後、3つ目の質問なのですが、現在、省エネ住宅に対する国の補助金はございますが、町としても独自の補助制度が必要と考えますが、どのようにお考えかをお伺いいたします。

○議長（熊谷良彦君） 岩倉町長。

〔町長（岩倉光弘君）登壇〕

○町長（岩倉光弘君） ただいまの高谷議員のこの住宅に関する補助金についてお答えをいたします。

今年の3月の議会定例会本会議におきまして、令和6年度の主要事業としての説明をさせていただいたとおり、若い世代を中心とした定住を促進するための分譲地の造成に着手しております。また、この住宅取得等に対する支援の拡充など、定住施策のさらなる強化を図るため、現在、既存の補助制度の検証を行いまして、拡充に向けた検討を今進めているところであります。

この制度拡充を開始する時期につきましては、令和7年度中に予定をしております南条地区の第3期東大道団地23区画と第6期の桜町団地7区画、そして湯尾地区の第2期の北府団地8区画の分譲開始に合わせて実施をしていきたいと考えております。

まず、1点目の民間企業の参入促進についてであります。これまでも民間企業に対して、用地の取得、造成工事、分譲地の販売までの全て、あるいは一部だけでも民間企業でできないかということで、企業との意見交換会等を複数回行ってきております。企業からは、町が造成した分譲地が今なおまだ残っているということや、維持管理面での負担が大変大きくて費用対効果が低いということで実現に至っていないというのが現状であります。

しかしながら、今後も引き続き協議を重ねながら、民間企業が参入できるような支援制度の設計、構築に努めてまいりたいと思います。

次に、2点目の国の補助金の併用についてであります。現在、国が直接実施する補助事業としては、子育てエコホーム支援事業やネット・ゼロ・エネルギー・ハウス補助事業などがあります。また、町には、若い世代の定住に向けた住宅取得促進事業や、多世帯近居住宅支援事業などの新築住宅に対する補助事業があります。この町の補助事業は、平成29年度の見直しを最後に8年間継続しております。また、財源としては、国庫や県費といった特定財源を有効に活用して制度化されたものでありまして、このことから国と町の補助事業にはともに国費が充当されております。

国費の二重受給の防止を図る観点から併用を不可としたところでありますが、この制度の拡充に合わせて今後の拡充に向けて今後検討してまいりたいと思っております。

次に、3点目の省エネ住宅のための補助制度でありますけれども、6月にゼロカーボンシティ宣言を行いまして、現在、全庁を挙げて庁内推進会議で今後の環境政策について調査、

研究をしているところであります。

高谷議員ご指摘のとおり、省エネ住宅に係る町独自の制度についても前向きに検討していきたいと思っております。

今後も引き続き、本町の人口減少に歯止めをかけるために住宅取得等に対する支援の拡充など、さらに強化を図っていきたいと思います。以上です。

○議長（熊谷良彦君）高谷直樹君。

○1番（高谷直樹君）まず、1つ目の民間企業の参入促進についてですが、これまでもご苦労されているということが分かり、なかなか難しいところがあるということとは理解いたしました。

続いて、2つ目の国の補助金との併用と、3つ目の省エネ住宅のための補助制度についてですが、2つとも前向きな回答であると感じました。今後はぜひとも制度の拡充を進めていってほしいと思います。日本は人口減少時代に入って、小さい自治体ほど今後は厳しい状況になっていくかもしれません。しかし、小さい自治体ならではの、より住民の方に優しい独自の施策が必要であると考えております。来年は、3年連続で福井県の住みこちランキング1位に当町が輝けるように願ひまして、私の一般質問を終わらせていただきます。

○議長（熊谷良彦君）これにて高谷直樹君の質問を終わります。

次に、

1. 岩倉町長の進退について

4番 山本徹郎君。

〔4番（山本徹郎君）登壇〕

○4番（山本徹郎君）それでは、議長のお許しをいただきましたので、私、岩倉町政進退についてお伺いをさせていただきたいと思ひます。岩倉町政も2期目を残すところ、約半年となりました。岩倉町長は、初代町長 増澤町政では総務課長、2代目町長 川野町政時代には副町長、平成29年2月に町長に就任となりました。本町は合併以来、「対話」、「調和」、「融和」を基本理念に掲げ、本年度、合併20周年を迎えるに当たり、歴代町長並びに岩倉町長に敬意を表したいと思ひます。

さて、岩倉町長は、就任挨拶のときに「元気で誰もが住みたくなるまち」をスローガンに掲げ、南越前町総合計画を基本に6つのまちづくり事業を進めてこられました。平成29年4月には北前船船主集落の日本遺産認定、平成30年5月には県内初の官民連携コンビニエンスストアが河野地区に誕生、同月には台南市白河区と

友好交流協定締結、11月には今庄住民センターの落成、若者の人口流失対策として若年単身者向けの町営住宅の整備が行われました。令和2年は新型コロナウイルス感染症の流行の最中、6月には2市1町に点在する鉄道遺産が日本遺産に選定され、本町では2つ目の日本遺産となりました。令和2年は、新型コロナウイルス感染症の対策に国、県、市町が翻弄される中、コロナ給付金の活用で児童生徒にはタブレット支給、小規模事業者には給付金や応援弁当などの救済事業が行われました。令和3年には、岩倉町政2期目に入り、引き続きコロナ感染症対策を行いながら行政執行に当たり、3月には糠の文化的景観が国の重要文化的景観に選定され、8月には今庄宿が国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されました。10月には町長肝煎りの道の駅南えちぜん山海里が開設、11月には上平吹橋架け替え工事が完了し、開通しました。令和4年3月には、人口減少対策の一環として第2期東大道団地の分譲が開始されました。また、4月には南越前中学校が開校し、新しい幕開けとなりました。しかし、同年8月には我々町民にとって一生忘れられない豪雨災害が発生し、人命に被害がなかったことが、日頃より防災に対する町、町民の意識の高さの現れだと思われます。本町にとって初めての甚大な災害となり、対応にも苦慮し、議会としましても、提案される災害補正には速やかに審議を行い対応に努めた1年になり、岩倉町長の豊富な行政経験が生かされた年であったと思われます。令和5年は、町営バス廃止に伴い、らくらくおでかけバス運行開始、12月には今庄365スキー場が町営にて4年ぶりにオープンしました。令和6年には、年明け早々に道の駅南えちぜん山海里の横に体験型農園施設FRUITFUL GARDENひのの実がオープン。4月には国の重要文化財中村家住宅が改修を終え、一般公開となりました。概括的に時系列で功績を述べさせていただきました。しかしながら、本町の重要課題である人口減少問題、少子高齢化等、消滅自治体と公表されていることは大変危惧するところであり、解決の糸口さえ見えていない状況であります。課題が山積している町ではありますが、2期8年、数々の実績を残されておられる岩倉町長は、3期目を目指されるのかをお伺いします。

○議長（熊谷良彦君）岩倉町長。

〔町長（岩倉光弘君）登壇〕

○町長（岩倉光弘君）ただいまの山本徹郎議員の私の進退についてお答えをいたします。

平成29年の2月に私がこの南越前町の町長に就任して以降、早いもので7年半が経過をいたしました。その間、南越前町の町長として、重責を痛感しながら町勢発展のために全身全霊をかけて誠心誠意努力してまいりました。ただいま山本徹郎

議員のお話にもありました、様々な政策の実現や課題の解決、災害からの復興はおおむね順調に推移をいたしております。これらの事業推進に当たりまして、議員の皆様方をはじめ町民の皆様方の温かいご理解、ご協力、また国、県、関係機関の皆様方のご支援をいただきましたこと、心から感謝を申し上げます。

一方、人口減少、少子高齢化、災害の激甚化など、南越前町を取り巻く課題が尽きない現状もあります。また、令和7年1月1日には南越前町の誕生から20周年を迎えることから、これを契機としてさらなる町勢発展につなげていくことが重要と考えております。南越前町がこれからも住み続けたいまち、また住んでみたいまちとなるよう、また皆様のご意見をいただきながら、私自身の進退について熟慮を重ねているところであり、今後しかるべき時期に明らかにしてまいりたいと思っております。何とぞご理解をよろしくお願い申し上げます。以上です。

○議長（熊谷良彦君） 山本徹郎君。

○4番（山本徹郎君） ただいまご答弁いただきました。町長、熟慮しますと、今からしっかり考えてますということでございます。岩倉町長も7年半でございますけれども、我々議会と非常に友好的な関係を保っていただいて、本当に我々の施策に対しても、一般質問、いろんな政策に対しても非常に丁寧に受けていただいて、しっかりと政策に反映していただいていると我々議会としても、今日は一般質問ですので代表ではございませんけれども、議会としても、やはり町長には今後もしっかりと町の行政、かじ取りをしていただきたいなど。やはり、岩倉町長と我々議会の関係というのは非常に今まで良好でございました。そして、今後もスピード感を持って、町の最重要課題である人口減少、少子高齢化、これに対して我々と一緒にまた取り組んでいただきたいなどと思っておりますので、これが私の真意でございます。今後ともしっかりと熟慮して判断をしていただきたいなど思いますので、私はこれによって質問を終わりたいと思います。

○議長（熊谷良彦君） これにて山本徹郎君の質問を終わります。

閉 議

○議長（熊谷良彦君） 以上で、通告者全員の一般質問が終わりました。これをもちまして、本日の日程は終了いたしました。本日はこれにて散会いたします。

〔散会 午前10時58分〕

第 3 号 9月13日(金)

出席議員(敬称略) 12名

1番 高谷直樹	2番 谷口善治	3番 高橋宏介
4番 山本徹郎	5番 坪川伸理	6番 大浦和博
7番 城野庄一	8番 喜村喜代治	9番 加藤伊平
10番 熊谷良彦	11番 平谷弘子	12番 山本優

欠席議員(敬称略) なし

地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名(敬称略)

町長 岩倉光弘		
副町長 北野徹		
総務課長 桶田隆治	観光まちづくり課長	中村勝典
町民税務課長 布川名都子	保健福祉課長	坂井好美
農林水産課長 初一剛	建設整備課長	中村公一

(教育委員会)

教育長 齋藤為之	事務局長	市村誠
----------	------	-----

職務のため議場に参加した者の職氏名

議会事務局長 清水幸	書記	青山千紘
------------	----	------

議事日程(別紙のとおり)

会議に付した事件

- 議案第78号 令和6年度南越前町一般会計補正予算(第6号)
- 議案第79号 令和6年度南越前町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
- 議案第80号 令和6年度南越前町国民健康保険今庄診療所特別会計補正予算(第2号)
- 議案第81号 令和6年度南越前町河野診療所特別会計補正予算(第3号)
- 議案第82号 令和6年度南越前町老人保健施設特別会計補正予算(第3号)
- 議案第83号 令和6年度南越前町介護保険特別会計補正予算(第1号)
- 議案第84号 令和6年度南越前町水道事業会計補正予算(第1号)
- 議案第85号 令和6年度南越前町下水道事業会計補正予算(第1号)
- 議案第86号 令和5年度南越前町各会計歳入歳出決算認定について
- 議案第87号 令和5年度南越前町水道事業会計決算認定について
- 議案第88号 南越前町公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 議案第89号 南越前町南越前文化会館の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 議案第90号 南越前町国民健康保険条例の一部改正について
- 各常任委員長報告
- 議案第91号 工事請負契約の締結について
- 議案第92号 財産の取得について

開 議
〔開会 午後 3時00分〕

○議長（熊谷良彦君）本日の出席議員数は12名です。

定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。これより、本日の日程に入ります。

日程第1 議案第78号 令和6年度南越前町一般会計補正予算(第6号)から
日程第11 議案第90号 南越前町国民健康保険条例の一部改正についてまでの11議案を一括して、議題といたします。これらの案件につきましては、各常任委員会に付託し、すでに、審議を終えておりますので、各常任委員長の報告を求めます。

常任委員長の報告

○議長（熊谷良彦君）これらの案件につきましては、各常任委員会に付託し、すでに審議を終えておりますので、各常任委員長の報告を求めます。

はじめに、総務文教厚生常任委員長の報告を求めます。

（「議長」と呼ぶ声あり）

○議長（熊谷良彦君）総務文教厚生常任委員長 4番 山本徹郎君
〔総務文教常任委員長 登壇〕

○4番（山本徹郎君）それでは総務文教厚生常任委員会よりご報告いたします。

今期定例会において、総務文教厚生常任委員会に付託されました案件審査のため、9月10日に委員会を開催いたしました。

付託を受けました議案第78号 令和6年度南越前町一般会計補正予算(第6号)のうち、本委員会に関わる事項から議案第83号 令和6年度南越前町介護保険特別会計補正予算(第1号)までの補正予算に関する6議案、次に、議案第88号 南越前町公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正についてから議案第90号 南越前町国民健康保険条例の一部改正についてまでの3議案について、所管ごとに慎重に審査をいたしました。

採決の結果、議案につきましては、原案のとおり認めることに決定いたしました。

以上が、本委員会に付託されました議案の審査結果であります。議員各位におかれましては、ご賛同賜りますようお願い申し上げまして報告を終わります。

〔総務文教常任委員長 降壇〕

○議長（熊谷良彦君）これにて、総務文教厚生常任委員長の報告を終わります。
これより、総務文教厚生常任委員長の報告に対する質疑に入ります。質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（熊谷良彦君）質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。
次に、産業建設常任委員長の報告を求めます。

（「議長」と呼ぶ声あり）

○議長（熊谷良彦君）産業建設常任委員長 3番 高橋宏介君。
〔産業建設常任委員長 登壇〕

○3番（高橋宏介君）産業建設常任委員会よりご報告をいたします。
今期定例会において、産業建設常任委員会に付託されました案件審査のため、9月11日に委員会を開催いたしました。

付託を受けました議案第78号 令和6年度南越前町一般会計補正予算（第6号）のうち、本委員会に関わる事項及びに議案第84号 令和6年度南越前町水道事業会計補正予算（第1号）並びに議案第85号 令和6年度南越前町下水道事業会計補正予算（第1号）までの補正予算に関わる3議案について、所管ごとに慎重に審査をいたしました。

採決の結果、各議案につきましては、いずれも原案のとおり認めることに決定いたしました。

以上が、本委員会に付託されました各議案などの審査結果であります。議員各位におかれましては、ご賛同賜りますよう、お願いを申し上げまして報告を終わります。

〔産業建設常任委員長 降壇〕

○議長（熊谷良彦君）これにて、産業建設常任委員長の報告を終わります。
これより、産業建設常任委員長の報告に対する質疑に入ります。質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（熊谷良彦君）質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

討 論 ・ 採 決

○議長（熊谷良彦君）これより、議案第78号 令和6年度南越前町一般会計補正予算（第6号）から議案第85号 令和6年度南越前町下水道事業会計補正予算（第1号）までの8議案を一括して、討論を行います。討論ありませんか。（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（熊谷良彦君）討論なしと認めます。これで、討論を終わります。

これより、採決を行います。議案第78号から議案第85号までの8議案について、各常任委員長の報告のとおり決定することに賛成の方は、ご起立願います。

〔全員起立〕

○議長（熊谷良彦君）起立全員です。

よって、議案第78号から議案第85号までの8議案は、各常任委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第88号 南越前町公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正についてから議案第90号 南越前町国民健康保険条例の一部改正についてまでの3議案を一括して、討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（熊谷良彦君）討論なしと認めます。これで、討論を終わります。

これより、採決を行います。議案第88号から議案第90号までの3議案について、総務文教厚生常任委員長の報告のとおり決定することに賛成の方は、ご起立願います。

〔全員起立〕

○議長（熊谷良彦君）起立全員です。

よって、議案第88号から議案第90号までの3議案は、総務文教厚生常任委員長の報告のとおり、可決されました。

特別委員会の設置

○議長（熊谷良彦君）次に、日程第12 議案第86号 令和5年度南越前町各会計歳入歳出決算認定について及び日程第13 議案第87号 令和5年度南越前町水道事業会計決算認定についての2議案並びに日程第14 決算特別委員会の設置についてを一括して議題といたします。

お諮りいたします。議案第86号及び議案第87号については、「決算特別委員会」を設置し、これに付託して、閉会中の継続審査といたしたいと思えます。これに、ご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ声あり）

○議長（熊谷良彦君）異議なしと認めます。

よって、議案第86号及び議案第87号については、「決算特別委員会」を設置し、これに付託して、閉会中の継続審査とすることに決しました。

暫時休憩します。

休憩

〔休憩 午後3時10分〕

〔再開 午後3時10分〕

再開

○議長（熊谷良彦君）会議を再開します。

次に、ただいま設置されました「決算特別委員会」の委員の選任については、委員会条例第7条第1項の規定により、議長において選任したいと思えます。決算特別委員会の委員は、お手元に配布の名簿のとおり、議長及び議会選出監査委員を除く、10名の議員といたします。これに、ご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ声あり）

○議長（熊谷良彦君）異議なしと認めます。

よって、「決算特別委員会」の委員は、お手元に配布の名簿のとおり、議長及び議会選出監査委員を除く、10名の議員を選任することに決定いたしました。

暫時休憩します。

休憩

〔休憩 午後 3 時 1 2 分〕

〔再開 午後 3 時 1 2 分〕

再開

○議長（熊谷良彦君）会議を再開します。

ただいま設置されました「決算特別委員会」の委員長及び副委員長は、委員会条例第 8 条第 2 項の規定により、決算特別委員会において選任されましたので報告いたします。

委員長に 4 番 山本徹郎君、副委員長に 2 番 谷口善治君が選任されました。

追加議案の上程

○議長（熊谷良彦君）次に日程第 1 5 議案第 9 1 号 工事請負契約の締結について及び日程第 1 6 議案第 9 2 号 財産の取得についての 2 議案を一括して議題といたします。

提案理由の説明

○議長（熊谷良彦君）岩倉町長より、提案理由の説明を求めます。

（「議長」と呼ぶ声あり）

○議長（熊谷良彦君）岩倉町長。

〔町長（岩倉光弘君）登壇〕

○町長（岩倉光弘君）本日、追加提案いたしました各議案の概要をご説明申し上げます。

提案いたしました議案は、工事請負契約の締結に関するものが 1 件、財産の取得に関するものが 1 件であります。

最初に、議案第 9 1 号 工事請負契約の締結についてであります。これは、予定価格が 5, 0 0 0 万円以上の工事の請負のため、南越前町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第 2 条の規定により、議会の議決を必要としますので、今回提案いたしますものであります。内容は、第 3 期東大道団地宅地造

成工事について、1億388万4千円で工事請負契約を締結いたそうとするものであります。契約の相手方は、坂川建設株式会社 南条本店 本店長 山本健一であります。

次に、議案第92号 財産の取得についてであります。これは、予定価格700万円以上の動産の買入れのため、南越前町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を必要としますので、今回提案いたすものであります。内容は、河野診療所一般X線撮影間接変換FPD装置を、1,859万円で取得いたそうとするものであります。契約の相手方は、株式会社ミタス代表取締役 宮地修平であります。

以上、追加提案いたしました2議案につきまして、ご説明を申し上げます。

ご審議をいただき、妥当なるご決議を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。以上です。

〔町長（岩倉光弘君）降壇〕

○議長（熊谷良彦君）提案理由の説明を終わります。これより、町長から提案理由の説明がありました議案第91号 工事請負契約の締結について及び議案第92号 財産の取得についての2議案に対する質疑を行いません。質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（熊谷良彦君）質疑なしと認めます。これで、質疑を終わります。

討 論 ・ 採 決

○議長（熊谷良彦君）これより討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（熊谷良彦君）討論なしと認めます。これで、討論を終わります。

これより、採決を行います。議案第91号及び議案第92号の2議案については、原案のとおり決定することに賛成の方は、ご起立願います。

〔全員起立〕

○議長（熊谷良彦君）起立全員です。

よって、議案第91号及び議案第92号の2議案については、原案のとおり可決されました。

閉 会

○議長（熊谷良彦君）以上で、本日の会議の日程は、終了いたしました。

閉会にあたり、岩倉町長より発言が求められておりますので、これを許します。

（「議長」と呼ぶ声あり）

○議長（熊谷良彦君）岩倉町長。

〔町長（岩倉光弘君）登壇〕

○町長（岩倉光弘君）令和6年9月定例議会の終わりにあたりまして、一言お礼を申し上げます。

初日の9月6日、この本会議場におきまして、私どもが提案させていただきました議案のうち、決算認定を除く令和6年度補正予算などの12議案および本日追加提案させていただきました2議案の全てを可決いただきまして、誠にありがとうございました。農林水産業の基盤整備、また観光誘客拡大のための経費など、今議会において可決いただきました補正予算につきましては、今後速やかに着手をまいります。また、一般質問をはじめとする議員各位からのご意見に対しましても、誠意をもって真摯に対応させていただきます。

今後も、「これからも住み続けたいまち」、また「住んでみたいまち」を実現できるよう、国、県をはじめ、幅広い関係者との連携を深めながら、職員が一丸となって全力で取り組んでまいります。議員各位のご理解・ご協力を賜りますようお願いを申し上げます。お礼の言葉とさせていただきます。ありがとうございました。

〔町長（岩倉光弘君）降壇〕

○議長（熊谷良彦君）議員各位におかれましては、各案件につきまして慎重審議いただき、それぞれ妥当なるご決議をいただきましたこと、また、今期定例会の運営に対しご協力いただき厚くお礼を申し上げます。

また、岩倉町長をはじめ、理事者各位におかれましては、会期中、一般質問をはじめ、議員が申し述べましたことを町政に反映していただき、南越前町の更なる発展のためにご尽力いただきますようお願いを申し上げます。

県内でも、新型コロナウイルスやマイコプラズマの患者が増加しており、県から注意喚起がなされております。各位におかれましては、感染防止対策など

を十分に徹底され、体調管理に十分留意されますようお願い申し上げまして、閉会のあいさつといたします。

これをもちまして、令和6年9月南越前町議会定例会を閉会いたします。

〔閉会 午後3時20分〕